

## 瀬戸内海の漁業

瀬戸内海は古来より豊かな海の幸に恵まれ、沿岸漁業の先進地として多様な漁業形態が発達しており、特に海面養殖業及び栽培漁業については、その発祥の地として極めて重要な役割を果たしています。我が国における海面漁業生産額の約1/5を占める当事務所所管内の漁業の一層の進展を図ることは、水産業の健全な発展を図る上で重要な課題となっています。

### ○瀬戸内海の漁業の位置付け(平成21年)

	全国	瀬戸内海漁業調整事務所所管内計	シェア	瀬戸内海区	シェア	太平洋南区(宮崎県を除く)	シェア
海面漁業生産量(百トン)	53,495	7,354	13.7%	4,460	8.3%	2,894	5.4%
漁業	41,474	3,485	8.4%	1,752	4.2%	1,733	4.2%
養殖業	12,021	3,869	32.2%	2,708	22.5%	1,161	9.7%
海面漁業生産額(億円)	13,811	2,948	21.3%	1,457	10.5%	1,491	10.8%
漁業	9,716	1,419	14.6%	864	8.9%	555	5.7%
養殖業	4,095	1,529	37.3%	593	14.5%	936	22.9%

資料:『平成21年漁業・養殖業生産統計年報(併載:漁業生産額)』農林水産省

注1 表示単位未満は四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

注2 「瀬戸内漁業調整事務所所管内計」のデータは、瀬戸内海区及び太平洋南区(宮崎県を除く)の海域の漁獲実績を合計したもの

注3 「瀬戸内海区」のデータは、大阪府・岡山県・広島県・香川県の面する海域及び和歌山県・徳島県・兵庫県・山口県・愛媛県・福岡県・大分県の面する海域のうち瀬戸内海側の海域における漁獲実績を積み上げたもの。

注4 「太平洋南区」のデータは、①高知県の面する海域及び②和歌山県・徳島県・愛媛県・大分県の面する海域のうちの太平洋側の海域における漁獲実績を積み上げたもの。

### ○瀬戸内海における主な魚種別漁業種類別漁業生産量及び養殖業生産量並びに生産額(平成21年)

	瀬戸内海区		太平洋南区(宮崎県を除く)	
漁業生産量計(百トン)		1,752		1,733
魚種1位	しらす	272	さば類	243
魚種2位	たこ類	91	かつお	240
魚種3位	たちうお	76	びんなが	169
上位3位シェア		25.1%		37.6%
漁業種類1位	船びき網	671	かつお一本釣り	240
漁業種類2位	小型底びき網	486	大型定置網	183
漁業種類3位	中小型まき網	193	ひき縄釣	88
上位3位シェア		77.1%		29.5%
漁業生産額計(百万円)		86,400		55,538
魚種1位	しらす	10,547	かつお	10,147
魚種2位	たこ類	6,121	めばち	6,125
魚種3位	かれい類	5,162	びんなが	4,988
上位3位シェア		25.3%		38.3%
養殖生産量計(百トン)		2,708		1,161
第1位	かき類養殖(殻付き)	1,334	かんばち養殖	132
第2位	黒のり養殖(板のり)	1,048	まあじ養殖	6
第3位	かき類養殖(むき身)	254	-	-
養殖生産額計(百万円)		59,284		93,591
第1位	のり類養殖	21,747	ぶり類養殖	46,402
第2位	かき類養殖	18,610	真珠養殖	3,358
第3位	まだい養殖	1,843	まあじ養殖	396

資料:『平成21年漁業・養殖業生産統計年報(併載:漁業生産額)』農林水産省

注5:複数をまとめた項目(「その他の魚類養殖」等)については上記の順位から除外した。

## ○瀬戸内海の主要魚種等の生産量・生産額に関する全国シェア率について(平成21年)

		瀬戸内海区				太平洋南区(宮崎県を除く)				
		種目名	瀬戸内海区	全 国	全国シェア	種類名	太平洋南区	全 国	全国シェア	
海面漁業	生産量(百トン)	魚種別1位	しらす	272	570	47.7%	さば類	243	4,709	5.2%
		魚種別2位	たこ類	91	457	19.9%	かつお	240	2,685	8.9%
		魚種別3位	たちうお	76	119	63.9%	びんなが	169	650	26.0%
		漁業種類1位	船びき網	671	1,915	35.0%	かつお一本釣り	240	1,054	22.8%
		漁業種類2位	小型底びき網	486	4,530	10.7%	大型定置網	183	2,432	7.5%
		漁業種類3位	中小型まき網	193	4,148	4.7%	ひき縄釣	88	229	38.4%
	生産額(百万円)	魚種1位	しらす	10,547	25,411	41.5%	かつお	10,147	64,917	15.6%
		魚種2位	たこ類	6,121	21,513	28.5%	めばち	6,125	55,191	11.1%
		魚種3位	かれい類	5,162	25,345	20.4%	びんなが	4,988	18,801	26.5%
養殖漁業	生産量(百トン)	魚種別1位	かき類養殖(殻付き)	1,334	2,102	63.5%	かんばち養殖	132	487	27.1%
		魚種別2位	黒のり養殖(板のり)	1,048	3,295	31.8%	まあじ養殖	6	17	35.3%
		魚種別3位	かき類養殖(むき身)	254	338	75.1%	-	-	-	-
	生産額(百万円)	第1位	のり類養殖	21,747	83,588	26.0%	ぶり類養殖	46,402	115,143	40.3%
		第2位	かき類養殖	18,610	29,434	63.2%	真珠養殖	3,358	8,449	39.7%
		第3位	まだい養殖	1,843	45,913	4.0%	まあじ養殖	396	1,444	27.4%

資料:『平成21年漁業・養殖業生産統計年報(併載:漁業生産額)』農林水産省